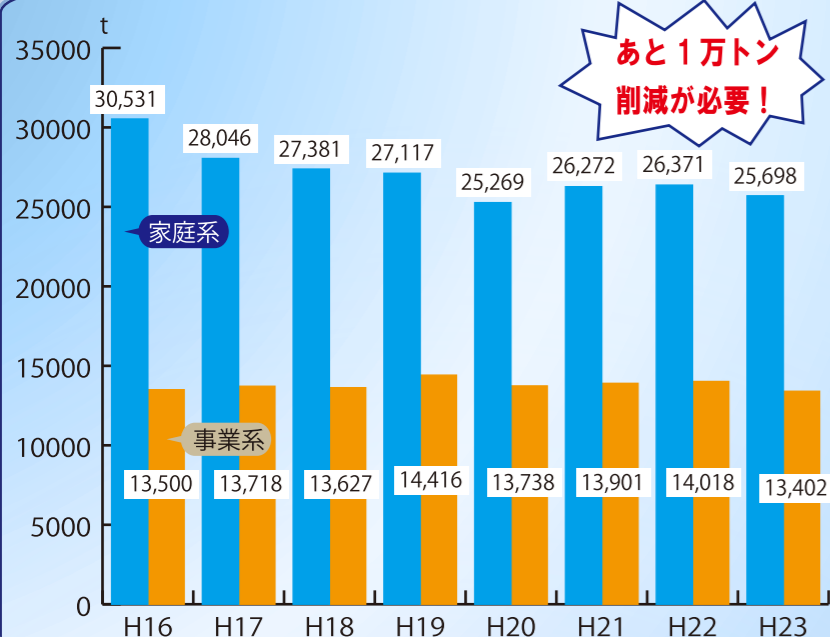


なぜ分別するの？



現在、市内に2箇所ある焼却施設は老朽化しており、1施設は平成26年度までに焼却停止する予定となっています。そのため、現在焼却しているごみ焼却量4万トンのうち1万トン減らさないとまちにごみがあふれてしまいます。

これまで、家庭系ごみの焼却量は減少していますが、事業活動によるごみの焼却量は横ばいの状態です。そのうち、約3割が資源物や産業廃棄物であり、分別をきちんとすることでごみの焼却量を減らすことができます。

事業者の皆様へ、ごみの分別と減量にご協力いただきますようお願いいたします！

焼却施設(名越クリーンセンター 今泉クリーンセンター)で受入れできないもの

- ①紙類 段ボール、新聞紙、雑誌、ボール紙、オフィス紙、機密書類、シュレッダー紙、紙パック など
- ②産業廃棄物
 - プラスチック類 食品などの容器や包装プラスチック、製品プラスチック など
 - その他の産業廃棄物 カン、ビン、金属類 など
- ③植木剪定材 ※植木剪定材受入事業場で受入れています。(住所：関谷 1493-2 Tel: 45-0526)

チェック☑！あなたのお店・事業所での取組みは？

分別が分かりやすいごみ箱ですか？



ごみの種類を写真や絵で表示して分別を間違えない工夫をしています

■ごみ箱を分け、ごみの種類を表示 (写真：資生堂鎌倉工場)

プラスチック類と燃やすごみを分けていますか？

プラスチック類には、ビニールやトレーなどの容器、製品などの硬質プラスチックなどがあり、これらは産業廃棄物になります。また汚れたプラスチックも産業廃棄物です。産業廃棄物収集運搬許可業者と契約し、燃やすごみと分けて出してください。



プラスチック類は産業廃棄物です！

紙類と燃やすごみを分けていますか？

紙類には、段ボール、新聞紙、雑誌、紙パックのほか、シュレッダー紙やレシートなどの白い用紙、箱などに使用されている灰色のボール紙などがあります。これらの紙は売却し、再生紙などにリサイクルすることができます。燃やすごみと分別し、資源を有効に活用しましょう。

汚れた紙以外は、リサイクルしましょう！



ごみの量を減らしていますか？

ごみ箱の中身を確認すると、消費の状況やムダがわかります。ごみ処理費用は無料ではありません。計画的にムダをなくし、コスト削減をめざしましょう！



コピー過剰のオフィス用紙



買い過ぎた材料やまだ使える材料



使い捨て製品



発注や生産過剰の在庫

ごみの分け方を社内教育していますか？

君、わが社は優良事業所だぞ、分別しっかりな！

分別して資源を大切にしましょう

最後に私がごみのチェックしなきゃね



社員の人も



アルバイトの人も



清掃業者の人も

きちんと契約をしていますか？

事業系ごみは、収集運搬許可業者と契約するなど、各自で処理の手続きを行う必要があります



クリーンステーションには出せません！不法投棄として廃棄物処理法の処罰の対象となる場合があります！